



深川東京 モダン館だより

日本語には、「判じ物」と呼ばれる言葉遊びがあるのをご存じですか？例えば「鎌の絵」+「○」+「ぬ」で「かまわぬ」と読ませる意匠は、深川と縁の深い 7 代目市川団十郎が好んで衣装などに用いたとされています。また、「春夏秋冬二升五合」も読むのにトンチが必要です。「春夏秋冬」は「秋」がないので「あきない」。「二升五合」は、「二升」は升が二つで「ますます」、「五合」は一升の半分で「はんじょう」、繋げて読むと「あきないますますはんじょう (商い益々繁昌)」です。

6 月 8 日は「ただの日」、これは「只 (ただ)」という漢字を分解すると「口 (6)」と「ハ (8)」になることからですが、誰の制定かは不明、この日に因んで何かが無料になる訳でもないのですが、日本人の言葉遊び好きを窺わせるものです。ちなみにモダン館に来て「こちらは有料ですか？」と聞かれることがあります、モダン館はいつも入館料「ただ」です。どうぞ情報収集や一休み、お気軽にお立ち寄り下さい。



「只」のお水をどうぞ

6 月のカレンダー 催し物の詳細は 2 面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
				賞館 5/31 ウェディング展	賞館 1 ウェディング展	賞館 2 ウェディング展
3 休館日	4	5 ★	6	7	8 ★ ペーゴマ道場	9
10 休館日	11	12 ★	13 ★	14 おきがる講座	15 モダンな食堂	16 モダンな食堂
17 休館日	18 おきがる講座	19 ★	20 ★	21	22	23 ふかニコカフェ
24 休館日	25	26 ★	27 ★	28 おきがる講座	29 圓橋の会	30

★喫茶にちようの営業日 (変更になる場合があります)

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は 19 時まで)

6月の催し

ふかにこカフェ 共催

「食、絵、歌」のプロが集結し「見て、触って、歌って、感じて、味わう」という新しいタイプの体験型紙芝居をします。

6月23日(日) ・11時～ ・13時半～ (2回公演)

おとな700円(1ドリンク付) こども300円(1おかし付)

申込期間:6月9日(日)～6月20日(木)

メール→fukanikocafe@gmail.com お電話→03-5639-1776

各回子供20人まで ※対象年齢0歳～小学生までです。

※お子様だけのご入場はできませんので保護者同伴でお越しください。

「こころ」と「からだ」で味わうにこにこ親子イベント



★参加アーティスト★

YUKKIY (シンガーソングライター)

Reap (イラストレーター)

しらいのりこ (フードコーディネーター)

日野雅司 (ギター)

多鹿大介 (パーカッション)



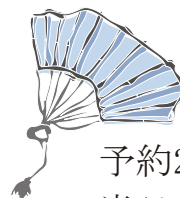
第311回 圓橋の会 共催

6月29日(土) 15時～ (開場14時半)

出演 三遊亭圓橋・橋也

演目 一、 [半七捕物帳]

その十九 “半七先生” 前回の続き



予約2,000円

当日2,500円

※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで

モダンな食堂へようこそ 主催

6月15日(土)・16日(日) 11時半～16時

国登録有形文化財建造物に登録された「モダン」な食堂で、
大正・昭和のカフェメニューの再現レシピをお楽しみください。

鶏肉のベツターフライ、アスパラガスのスープ、
バナナアングレーズほか (コーヒー又は紅茶付)

1,000円 ※各日限定25食

(各日・なくなり次第終了となります。ご予約は承っておりません)

Romantic Wedding 貸館

～二人がつむぐ幸せのカタチ～

関澤由美子×岩佐郁子 二人展

生花、和紙、etc. 様々な素材で魅せるウェディング展

5月31日(金)～6月2日(日)

10時～19時(最終日は17時迄)

※会場は深川東京モダン館2階

※ゴスペルライブは6月1日(土)13時・15時の2回開催

※入場無料

お問い合わせ フラワースタジオお花畑

電話03-3630-1282 <http://www.studio-ohanabatake.com/>

ベーゴマ道場 共催

6月8日(土) 14時～16時

昔懐かしい遊びのベーゴマに触って
童心に戻ってみませんか?
お子さんとぜひ遊びに来てください。

場所 深川東京モダン館1階

参加無料 共催:下町探偵団

パネル展示 主催

平岡 焔と汽車製造株式会社

場所 深川東京モダン館1階

協力:鈴木康允氏

おきがる講座 主催 コーヒーを飲みながら江東区や世界の歴史についてお話しします。

Salon de ふかがわ 講師 龍澤 潤(深川東京モダン館)

6月14日(金) 14時～15時半

内容 「深川図書館の歴史」

6月18日(火) 14時～15時半

内容 「渋沢家の福住稲荷神社」(再)

※(再)は昨年度講座のアンコールです

Salon de モダン 講師 渡辺 賢一郎(深川東京モダン館)

6月28日(金) 14時～15時半

内容 「世界史を学び直そう～“民族”とは何か」

いずれも 料金 各回500円(1ドリンクつき)

2

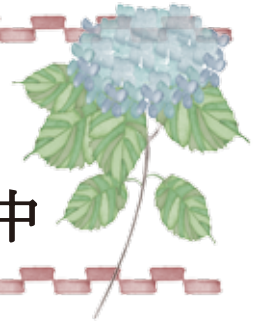
申込 当日館にお越しください



モダン館ボランティアガイドだより⑪

モダン館にて「平岡漑と汽車製造会社」

パネル展開催中



現在モダン館では「平岡漑（ひろし）と汽車製造会社」と題し、日本で最初に本格的な民間鉄道車輛工場を創設した平岡漑を紹介するパネル展示が行われています。大規模な工場を南砂二丁目に造り、江東区と深い関係がありながらあまり知られていない平岡の功績を紹介します。

平岡漑は、幕末の安政3年に徳川田安家の付家老平岡庄七の長男として、本所緑町（現、墨田区緑）に生まれました。15才の時に政府の海外視察団の一員としてアメリカに渡り、サンフランシスコ港内を走る蒸気機関車に出会います。日本の近代工業化には鉄道車輛製造が不可欠と考え、鉄道技術を学んで5年後に帰国します。鉄道局新橋工場に就職した平岡は、工場最高責任者のイギリス人技師の指導を受けながら、明治12年に国産第一号の二軸木製客貨車を完成させます。明治16年には新橋工場長まで昇進しますが、明治22年12月に民間鉄道車輛会社の創設のため退職します。

平岡は、明治23年3月に東京小石川の陸軍東京砲兵工廠内（現、東京ドーム辺り）の一部を借用、日本初の民間鉄道車輛製造の平岡工場を創立します。

明治29年には、本所区錦糸町（現、楽天地辺り）へ移転、本格的な鉄道車輛工場（6,376坪）へと発展させます。明治34年には大阪汽車製造合資会社（通称汽車会社）と合併、平岡は副社長に就任します。鉄道局新橋工場からイギリスの蒸気機関車（A8形）の図面を借り、国産蒸気機関車製造を開始します。車輪など一部の部品は輸入したもの、客貨車に比べて高度な機械技術を必要とする蒸気機関車を自社努力により明治34年9月に完成させます。このA8形模倣の蒸気機関車は、明治38年迄に51輛が製造され各鉄道会社へ納入されました。昭和6年に東京製作所は南葛飾郡砂町（現、南砂二丁目）へ移転、大規模な工場（65,000坪）

へと発展、客貨車・電車・橋梁・バス車体・鉱山用機械を製造、大阪製作所では機関車・橋梁・工作機械・ボイラ・軍需品を製造していました。

その汽車会社も昭和47年川崎重工(株)に吸収合併され東京製作所は閉鎖、跡地は大規模な住宅地域に姿を変えています。

昭和9年5月に78歳で他界した平岡は、明治期の民間鉄道車輛製造の代表的存在であり、日本の鉄道車輛製造の黎明期に指導的役割を果たした技術者でしたが、謡曲や三味線、踊りの振り付けや小唄、魚釣りを好んだ趣味多彩な人物でした。アメリカより持ち帰った野球では、明治11年に日本初の社会人野球クラブ「新橋アスレチック倶楽部」を新橋工場につくり、日本で初めてカーブを投げた男としても知られています。俳人正岡子規も平岡より野球の手ほどきを受けカーブを投げたと言われます。プロ野球「国鉄スワローズ」（現、東京ヤクルトスワローズ）は、まさにここから始まっています。日本に野球を広めた平岡はその功績により、正力松太郎と共に野球殿堂入り第1号になりました。

モダン館での「平岡漑と汽車製造会社」パネル展は、しばらくの間内容を替えながら行われておりますので、ぜひご覧頂きたくご案内します。
※展示は6月末までです



（文 江東区文化観光ガイド 中村 智幸）

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。 ※諸事情によりガイド不在の場合がございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』
『おさんぽ案内帖』
(各100円)
- ・『江東区の文化財』
(各500円)
- ・江東区の名所を描いた絵はがき (各種1枚100円
セット割引あり)
- ・その他、Tシャツ、てぬぐい、江戸切子など。

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。
※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11時半～17時頃
メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 700円～
- ・カレーセット 900円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日をのぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」、そして「ひやし」の 3 種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。

開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）

「深川東京モダン館だより」第12号（平成25年5月30日）

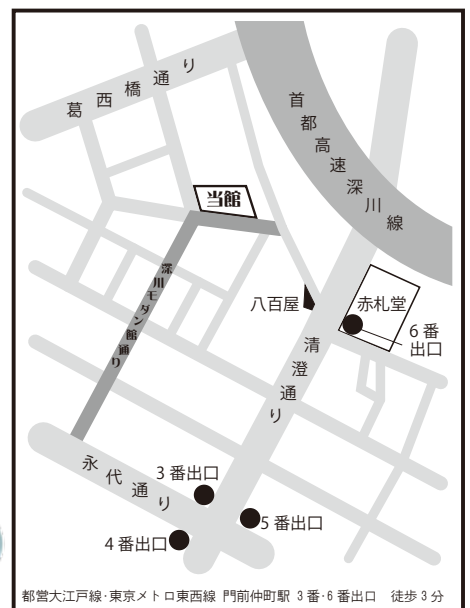
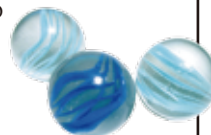
発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com



都営大江戸線・東京メトロ東西線 門前仲町駅 3番・6番出口 徒歩3分